

令和2年度文化庁大学における文化芸術推進事業
「2020の先にある新たな文化政策を実現するための広域連携について
思考し実践する人材育成講座 Meetingアラスミ！」

説明会

2020
6/5(金)

19:00~

東京藝術大学 アトリエ・ムジタンツ

「音楽×身体表現」の
コミュニケーションプログラムを
思考し、実践する

受講生募集



TOKYO GEIDAI

GA

Tokyo University of the Arts
Graduate School of Global Arts
Department of Arts Studies and Curatorial Practices

対象： 地域とアートをつなぐことに関心のある方
音楽家、身体表現など実演芸術のアーティスト、
ファシリテーター、アートコーディネーター、
アートマネージャー

こんな方を募集中!!

- アートとコミュニティをつなげることに興味がある
- 異分野の人と一緒に何かに取り組んでみたい
- チームプレイは得意なほうだ
- 人の特長を見抜くのが得意だ

- 私は音楽家 私はダンサー
- 私はコーディネーター 私はファシリテーター
- 歌ったり踊ったりするのが好き
- 足立区・墨田区・台東区あたりで何かを仕掛けてみたい
- 想定外を楽しめる

- 度胸はある方だ
- 失敗は恐れないたちだ
- 人が好きだ
- 場づくりに興味がある
- 地域連携を学んでみたい
- クラシック音楽に興味がある

アトリエ・ムジタンツについて

ムジタンツとは、ドイツ語のMusik(音楽)とTanz(ダンス)を組み合わせた造語。

本プログラムは、「地域とアートをつなぐ」「分野を横断したアートプログラムをデザインする」をテーマに、足立区・墨田区・台東区の3区と連携しながら、アーティストとアートコーディネーター、アートマネージャーの協働的な学びの場を提供します。

今年度は、各区にカスタマイズしたプログラムを1回ずつ実施。企画立案、広報、ファシリテーション、効果観察、評価について実践を通して学びます。

Meetingアラスミ!のwebサイトにて、昨年度の活動アーカイブをご覧ください。

<https://arasumi.geidai.ac.jp/practice1/>



1	2	3	4	5	6	7	8	9
6月5日(金) 説明会	6月14日(日) まで 受講申請期間	6月末～7月頃 はじまりの ミーティング	7月末頃 評価について 考える会	8月頃 効果観察ワーク ショップ	9月頃 広報ワークショップ	9月下旬頃～ 企画立案 ミーティングと リハーサル	10月～1月頃 実践	2月 ふりかえりの会
オンラインでも配信します。	オンラインフォームよりお申込みをお願いいたします。	ムジタンツのベースとなっている、ワークショップやファシリテーションの考え方について紹介します。(2回程度)	事業を行ってゆく上で大切な「評価」について、考え方や手法を学びます。 講師:長津 結一郎 (九州大学 大学院 芸術工学研究院 助教)	教育学、ワークショップの専門家を招き、効果観察の手法について学びます。 講師: 苅宿 俊文(調整中) (青山学院大学 教授)	広報についての専門家を招き、文化事業における広報について学びます。 講師: 阿南 一徳 (東京藝術大学 演奏芸術センター 准教授)	実施に向けて企画を具体化し、リハーサルを行います。	足立区、墨田区、台東区でムジタンツを各区1回ずつ実施します。	3区合同でふりかえりの会を実施します。

本講座が対象としているのは・・・

ムジタンツ事業に主体的に関われる人

①アーティスト

アウトリーチや地域プログラムなどに関心のある音楽家、身体表現、ダンスなどの実演家、アーティスト、学生 など

②コーディネーター

アウトリーチや地域プログラムなどに関心のあるコーディネーター、アートマネージャー、公共文化施設職員、教育やアートに関連している行政・企業・公益法人・NPOなど関係団体職員、学校教員、学生、研究者 など

募集人数

アーティスト、コーディネーター 各5名程度

受講料：無料

会場：東京藝術大学 千住キャンパス ほか

※新型コロナウイルス感染症等の状況に応じて、一部もしくは全てのプログラムをオンラインにて実施する可能性があります。受講に際してはインターネットへの接続環境(有線、高速Wi-Fi等)を確保いただくことをおすすめいたします。また、プログラム内容に変更が生じる場合がありますのでご了承ください。

お問い合わせ：

アトリエ・ムジタンツ事務局

メールアドレス：musitanz@gmail.com



アトリエ・ムジタンツプロジェクトリーダー

酒井 雅代(さかいまさよ)

東京藝術大学国際芸術創造研究科助教。

桐朋学園大学、同大学研究科修了(ピアノ専攻)。室内楽を主とした演奏活動を行う。2008年～15年、桐朋学園大学嘱託伴奏員。各方面で音楽ワークショップ、ファシリテーター・トレーニングの企画・運営に携るなど、音楽を使ったコミュニティ・プログラム、教育プログラムの研究・実践を行っている。

山崎 朋(やまざきとも)

東京藝術大学国際芸術創造研究科教育研究助手。

東京藝術大学音楽学部音楽環境創造科卒業、同大学院芸術環境創造分野修了。学生時代よりコンテンポラリーダンスやマイム、舞踏に影響を受け、振付作品の創作や演劇・ダンス作品への出演などを行う。また近年は音楽家・美術家・建築家などとの共同制作や、カフェ・移動図書館・街歩きツアー・区役所など多様な場とのコラボレーションによる作品制作に取り組むプロジェクト「居間 theater」の中心メンバーとしても活動中。

本講座受講について

①説明会 2020年6月5日(金) 19:00～

会場：東京藝術大学 千住キャンパスを予定

状況により、オンラインでの配信のみ行う可能性がございます。



説明会への参加をご希望の方は、
下記フォームよりお申込みください。

<https://forms.gle/hcmMuMnRxEYg4FXM6>



②受講のお申込み

受講をご希望の方は、下記フォームよりお申込みください。

※切：2020年6月14日(日)

<https://forms.gle/sfEunEH93voAFwY6A>



受講の可否についてはアトリエ・ムジタンツ事務局にて選考の上、6月21日(日)までにご連絡いたします。

※お預かりした個人情報は厳重に管理し、本事業を運営する目的以外には使用しません。



③受講生決定後、6月末頃に初回ミーティングを実施します。

日程については、受講生みなさまの予定を可能な限り考慮して設定します。

箕口 一美(みのぐちかずみ)

87年6月よりカザルスホール企画室・アウフタクトで企画制作にたずさわり、2000年3月まで同ホールプロデューサー。98年より財団法人地域創造『公共ホール音楽活性化事業』にコーディネーターとして参画、地域での芸術普及のさまざまな可能性を、各地のホール担当者、若手演奏家とともに考えて来た。2001～08年NPOトリトン・アーツ・ネットワークディレクター。08～16年サントリーホール・プログラミングディレクターおよびグローバルプロジェクト・コーディネーター。

現在、東京芸術大学大学院国際芸術創造研究科講師。学生や若い研究者たちと、音楽ワークショップ・ファシリテーション開発に取り組んでいる。

石川 清隆(いしかわきよたか)

東京芸術大学国際芸術創造研究科特任助手。青山学院大学社会情報学部ワークショップデザイナー育成プログラム講師。同学部附置社会情報学研究中心特別研究員。(公財)千葉市文化振興財団退職後、Foto-Musica設立。ワークショップデザイナー・コーディネーター。

